初生小学校　学校だよりNo.７

夢と知恵をもち　共に生きる子

～　さあ、やってみよう！　～

R7.06.13

↑毎日ブログ更新中↑
こちらから御覧ください

ー 朝会「いのちについて考える日」 ー

６月 12 日（木）は、浜松市内の公立小中学校では「いのちについて考える日」としています。朝会では、子供たちと共にいのちの大切さについて考えました。朝会で子供たちに話した内容を紹介します。この週末、各家庭におかれましても「いのちの大切さ」について親子で話し合ってみてください。

～～～　朝会の話「いのちの大切さについて考える」　～～～

平成 24 年６月 12 日に、浜松市内の中学校の生徒が自ら命を絶つという、悲しい出来事がありました。二度とこのようなことが起こらないよう、浜松市内の小中学校では、この日を「いのちについて考える日」としています。また、校長先生が教育委員会にいたとき、学校で起きた事故により、生徒が一人亡くなりました。その時、亡くなった生徒の両親と会う機会がありました。両親は　泣いていました。とっても悲しんでいました。その姿を見て、校長先生も泣きました。涙が止まりませんでした。

人の命が亡くなるということは、とても悲しく、そして辛いことです。ですから、ここにいるみんなには、絶対にそのようなことがあってほしくないと強く、強く願います。

今日の朝会は、ここにいる全員で命の大切さについて考えていきます。

命を大切にするって何だろう？みんなはどう思いますか？

校長先生は、命を大切にするということは、**自分を大切にすること**、そして、**周りの人を大切にすること**だと思います。

みんなは、自分を大切に生きていますか？

校長先生は、自分を大切にするためには毎日の授業を真剣に、そして一生懸命取り組むことが大切だと思います。

授業中、

□先生や友達の話をしっかりと聴いていますか？

□「考えることが面倒くさい」といって、授業に参加していないことはありませんか？

□「どうせやっても分からない」といって、すぐに諦めていませんか？

みなさんには、もっともっといろいろな、そして、たくさんの力を身に付ける可能性を秘めています。その秘めた可能性を輝かせるのは、自分です。だから、**友達や先生の話をしっかりと聴き、心と頭を働かせながら、いろいろなことを感じ、考え、一つ一つの授業に一生懸命に、そして粘り強く取り組む**ことを願います。それが、自分の可能性を広げ、**「自分を大切にする」「自分の命を輝かせる」ことに繋がる**からです。

みんなは、周りの人を大切に生きていますか？

自分と同じように、周りの人も今を生きています。そして今を明るく、楽しく生きていきたいと思っています。学校生活の中で、

□周りの人を傷つける言葉を言っていませんか？

□周りの人が嫌がることをしていませんか？

□学校のルールや決まりを守らず、周りの人に迷惑をかけていませんか？

人は、人を傷つけ、悲しませることもできます。でも、人は、人を喜ばせ、笑顔にすることだってできます。

初生小学校のみんなには、**人を喜ばせ、笑顔にすることができる人に**なってほしいです。それが、**「周りの人を大切にする」「周りの人の命を輝かせる」ことに繋がる**からです。

自分や周りの人を大切にし、自分や周りの人の命を輝かせながら、共に生きていくことができる、みんなにはそのような人になってほしいと願っています。みなさんなら必ずなれると信じています。

今日は、命について考える日です。**今までの自分を振り返り、これからどのように生きていきたいか**について真剣に考えてみてください。

いつもとは違った雰囲気の中、子供たちは静かに、そして、真剣に話を聴いてくれました。朝会が終わり、教室に向かう子供たちを見送っていると、何人かの子供たちが「大切な話をしてくれてありがとうございました。」と声を掛けてくれました。

「自分を大切に、そして、周りの人を大切に生きていきたい！」そんな子供の思いを感じることができた瞬間でした。これからも、子供たちを温かく見守り、応援していきます。